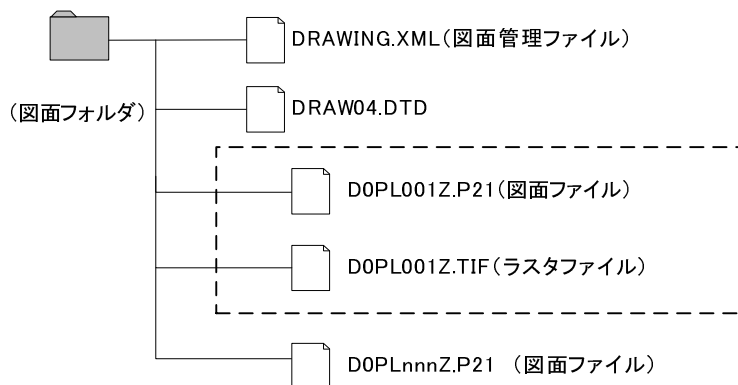


例) 土木設計業務において、図面番号が 001 の平面図 (D0PL001Z.P21) で、1 枚のラスタファイルを格納する場合



解説 図 1-6 SXF Ver.2.0 レベル 2 におけるラスタファイルの格納例
(土木設計業務の場合)

(2) SXF Ver.3.0 レベル 2 以上

SXF Ver.3.0 レベル 2 以上においては、1 枚の CAD データに添付できるラスタファイルは、複数枚の JPEG、TIFF 形式のファイルである。

SXF Ver.3.0 レベル 2 以上のラスタファイルの名称は、参照する (元図となる) CAD データと同様の「ライフサイクル」「整理番号」「図面種類」「図面番号」とし、拡張子 (JPG、TIF) の直前に「ラスタファイル番号」を昇順で付番する。また、ラスタファイルは 9 枚までの対応とし、「ラスタファイル番号」は 1~9 を昇順で付番する。